

# 第13号

季刊広報誌

…地域に根ざした親切医療…

# にっせい

## 理念

生命の尊厳と人間性の尊重を最も基本的な価値観とし、質の高い医療を提供するため日々研鑽に励み、親切で、信頼される病院として地域社会に貢献することを目指します。

## 基本方針

病院理念に基づき、皆様から「信頼され選ばれる」病院となるため、次の事項を基本方針とします。

1. 急性期から慢性期まで、患者様の立場に立ち、真心こめた医療サービスを提供します。
2. 医療人としての自覚を常に持ち、最新の医療技術の維持、研鑽に努め、常に良質な医療を提供します。
3. 患者様の権利と安全を重視し、説明と同意に基づく親切医療に努めます。
4. 地域の皆様の健康、保健の向上に貢献できるよう努めます。
5. 社会常識を尊重し、常に職員の教育、研修に努めます。
6. 健全な医療経営に努め、安全な医療を続けられるよう努めます。
7. 社会医療法人としての自覚を持ち、地域社会に貢献します。

当院では患者様の権利を尊重した医療の提供を心がけています。

1. 基本人権と人格を尊重される権利
2. 思いやりのある、良質な医療を公平に受ける権利
3. 適切な情報提供や十分な説明を受ける権利
4. 納得のもとに、検査や治療を受けるか受けないかを決定する権利
5. プライバシーを保護される権利
6. 健康するために情報を求める権利
7. 他の医師に診断を受け、治療法についての意見(セカンドオピニオン)を聞く権利

## 義務

以上の権利を守るため、患者さまは病院職員と力を合わせて医療に参加・協力する義務があります。



## 新年のごあいさつ

理事長 河口 義憲 P.2

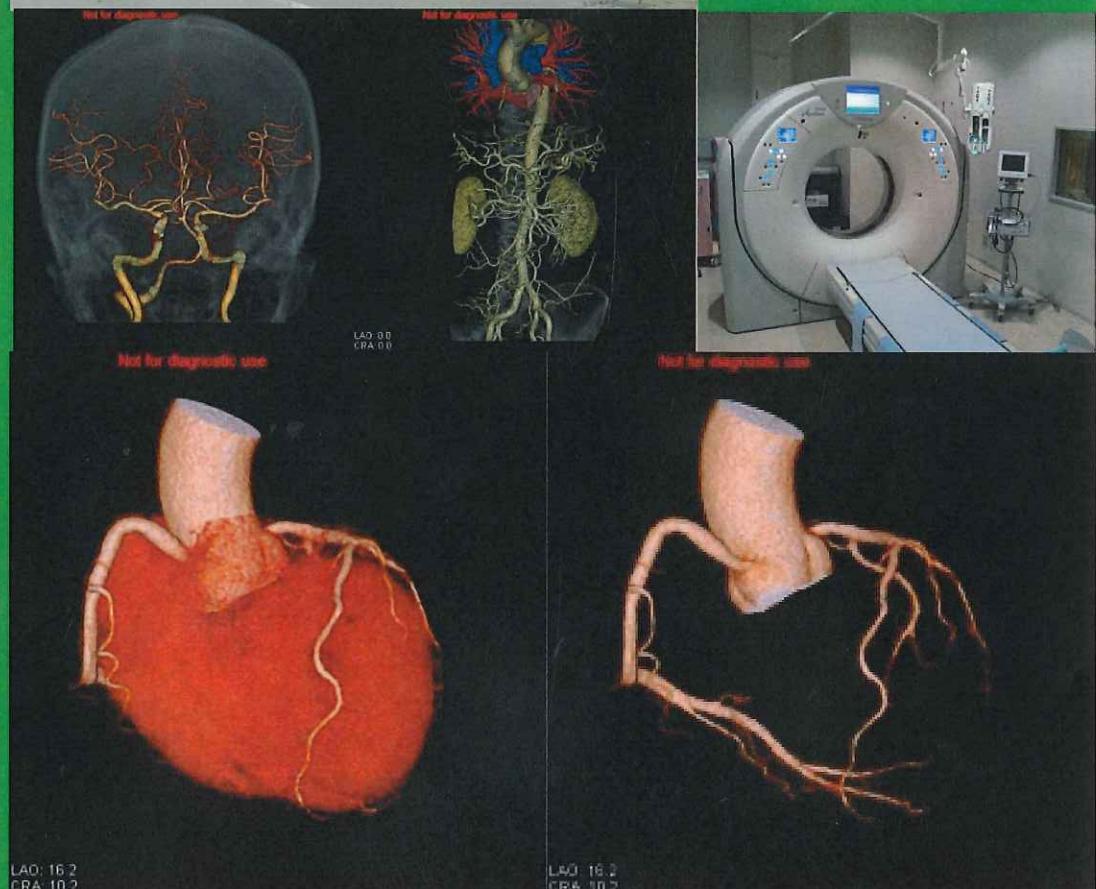
院長 西 研 P.2

クリスマス会(療養病棟) P.3

言語聴覚士のお仕事 P.3

健康レシピ P.4

平成28年1月7日発行



## 最新鋭のマルチスライスCTを導入しました！

CT検査で血管がみえます。  
高速・高精細・低被ばくを実現します  
患者様にやさしい80列CTです。



北極圏で繁殖し、欧亞大陸、北米そして北海道に生息するシロフクロウを社会医療法人延山会ペットシンボルにし十字形のシンボルの中におさめたものです。シロフクロウの様に昼夜、ネズミや害虫をじっと警戒するがごとく、北国で人々の健康を守り、病気を管理する意味に託したものです。

# 新年のご挨拶

皆様の治療と健康維持に努めます



社会医療法人延山会 理事長 河口義憲

明けましておめでとうございます。

今年が皆様にとって良き1年となることをお祈り申し上げます。皆様のおかげで、社会医療法人延山会西成病院が、今年で開設26年目を迎えます事に感謝申し上げます。

この間、地域と密着して急性期医療、慢性期、在宅医療、介護、予防医学にも力を入れて参りました。未曾有の少子高齢化を迎え、国の財政難と医学の進歩の狭間で、これから医療、介護の目的も少しずつ変わってきております。一般に高齢になるに従い、複数の完治しない病気をかかるようになり、日常生活が制限されてきます。ご高齢者に大切なのは、健康状態を保ち、日常生活の質を維持してゆく事であります。西成病院は今年も専門医を増員予定で、皆様の要望に応えられるよう、スタッフを更に充実させ、皆様の治療と健康維持に全力を挙げます。これからも親切で信頼される医療機関であるべく努力していく所存です。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

## 地域医療を担う信頼される病院へ

社会医療法人延山会 西成病院 院長 西 研

新春のお慶びを申し上げます。

当院は新築して早3年目になります。スタッフのたゆまぬ努力も功を奏して、新患を含めた外来患者数も増加し、地域医療において信頼される病院となってきております。診療内容の充実を図る事も当院として重要なことであり、昨年は医師として肝臓病が専門であります松下通明先生及び糖尿病が専門であります澤田 享先生が入職されました。当院では糖尿病専門医が3人となり、今後も増え続ける糖尿病患者様のニーズに答えられる体制がそろってきております。当院は内科の病院で、診療、治療には最新の機器の導入も必要であり、昨年秋には80列の高機能マルチスライスCTを導入しました。冠動脈がカテーテル検査無しに3Dで見ることが出来、病変の早期発見に寄与しています。更に本年は内視鏡も最新の機種に更新する予定であります。本年も引き続き僻地への医師派遣を行い北海道の医療維持に貢献していきます。

又、病気の予防、早期発見にも力をいれるため健診部門を独立させ、健診センターとして昨年より稼働しております。

今後もより良い病院として発展していく所存ですので皆様のご支援宜しくお願い申し上げます。



# 3階病棟クリスマス会

平成 27 年 12 月 17 日(木)

今年の「療養病棟クリスマス会」は豪華キャストによるパーティーショーでした。マツコデ○ックスさんの司会により、北島○郎・氷川き○し・南こう○つさん(恒例の職員の変装)が熱唱してくれました。又、河口サンタクロース(理事長)と「職員バンド&天使の合唱団」のコラボにより、患者様やそのご家族にも大変喜んでいただきました。最後にサンタクロース姿の吉田先生より、患者様一人一人に療養病棟看護師手作りのクリスマスカードが手渡されました。



\*^\_^\*

みなさん真剣！

## 言語聴覚士 さんのお仕事



### 『食べること・話すこと・聴くこと』等に関する リハビリ

食べることや話すことに難しさがあると、とても困ることは想像しやすいと思います。例えば、健康であればご飯を食べることは当たり前で楽しいことです。しかし、脳梗塞や生まれながらの障害・認知症のために、食べにくい・食べると熱ができる(誤嚥性肺炎)などといった、嚥下障害がある方達には辛さがでてきます。そうした方々に、食べ物の調整・お口や喉の運動・保清等をします。また、言葉を話す・聴く・読む・書くことも、出来ることが当たり前のように感じますが、先にお書きした症状等のため、失語症・構音障害がある方には困難さがあります。このような症状の方達には、一人一人に合った方法で残存機能を活かしながら生活が送れるよう、練習・支援をします。

食べにくさがある・言葉が出にくいなどは、一見して分かりませんので、不自由さがある人にとってはストレスも大きいです。時に言語聴覚士のリハビリでは、困っていることについての不安や悩みをじっくりとお聴きすることもありますし、練習を重ね再び出来るようになった時には、一緒に喜び合ったりもします。

言語聴覚士は、このような悩みをお持ちの人々に対し、親身に寄り添いながら、その人らしい人生を送るお手伝いをします。

言語聴覚室 言語聴覚士 松本佳奈子



# ユッキーの健康レシピ

## 數の子のキムチ和え

材料×3人分

- ・數の子（塩抜き）150g
- ・キムチの素 小さじ1と1/2杯



<調味料>  
酒 小さじ 1/2 杯  
大葉 2 枚



### 作り方

1. 塩抜きした數の子はキッチンペーパーで水分を拭き取る。
2. 大葉は干切りにする。
3. ボウルに全ての材料を入れよく合わせる。
4. 冷蔵庫で冷やし味を馴染ませて出来上がり。

**糖尿病週間**

**ふれあいコンサート**

*Friendship Concert*

曲目

1. かあさんのうた
2. ゆりかご
3. ベベカ
4. 青い花
5. 爲へ
6. 浜辺の歌
7. BEYOND THE REEF
8. 夢みる君
9. おやすみなさい
10. 見上げてごらん夜の星を

みなさまとごいっしょに！

2015年11月21日 土曜日 13時～

西成病院 外来フロア

主催：西成病院 糖尿病センター / 協賛：あけぼの友の会



糖尿病週間のイベントとして、外来ホールをステージに、『ふれあいコンサート』を開催いたしました。金沢まちこ様の素敵なお歌と渡部麻千子様のピアノ伴奏がホールを包み、なごやかうちに曲目を重ねていただき、最後は皆様といっしょに「故郷」を合唱して終演といたしました。みなさま ありがとうございました。

### 編集後記

2016年が始まりました。昨年のスポーツ界では日本人が世界のトップアスリートとして大活躍しました。今年はオリンピックイヤーです。8月の開催ですが、今からどのスポーツ（種目）に誰がニューヒロー＆ニューヒロインとして現れるのでしょうか？期待がふくらみます。

(事務 富田 樹)

企画・編集 / 社会医療法人延山会 西成病院

発行日 / 平成28年1月7日

札幌市手稲区曙2条2丁目2番27号

tel 011-681-9321 fax 011-681-9250

ホームページ <http://www.nissei-hp.com/>